

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

① 法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？	
【法令で定められ、制度改正も見込んだ上で、今後もそのまま継続して管理運営する必要があるか】	
○法令上設置が義務付けられていますか(必置施設ですか)？	
はい	☒ いいえ
○法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、継続して管理運営する必要がありますか？	
☒ ある	ない
（「継続して管理運営する必要がある」と回答した場合は必ず記入してください。）	
社会環境の変化、制度改正の見込みを明記上でこの施設個別の理由、判断根拠を記述してください。	
出生数は減少しているが、核家族・共働き世帯増加により保育需要は増加傾向にあり、また勤務体系の多岐化で更なる保育サービス内容の充実も求められており、今後も引き続き保育所施設として管理運営していく必要がある。社会保障と税の一体改革による新子育て施策関連法(子ども・子育て新システム)が2015年から施行されれば、幼稚園と保育所を一体化した幼保連携型認定こども園が創設されることとなり、大幅な制度改正が見込まれる。	

【評価シート】

1. 代替性

項目①	法定施設(法令上の設置の義務がある施設)ですか？						
(絶対的評価)		評価基準					
設問 1	法令上設置が義務付けられていますか。(必置施設ですか)	☐	はい	☒	いいえ		
(相対的評価)		評価基準					
		1	2	3	4	5	
設問 2	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について説明できていますか。	☒	現状を理解して具体的に説明できている	一定の評価ができる説明ができている	抽象的ではあるが説明できている	説明できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準					
設問 3	今後も必置施設であり続ける見込み、また、今後必置施設になる見込みはありますか。	☒	ある	☐	ない		

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない法令上の規制や専門性・特殊性がありますか？

【民間等で実施できるか】

【民間のノウハウの活用ができるか】

【提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない専門性・特殊性などがあるか】

○この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない法令上の規制がありますか。

ある ☐ ない ☒

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 法令名等を記入してください。

法令名等 () 第 条 項 号

○この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない専門性・特殊性がありますか。

☒ ある ☐ ない

i この施設が提供するサービスについて、この施設を用いて行われなければならない、具体的なサービス内容(業務名、特別に設置している設備等)を記入してください。そのサービス等を、市がこの施設を用いて行われなければならない根拠を明確に記入してください。

(サービス内容)

公立保育所の必要性

(根拠等)

保育の実施については児童福祉法第24条に基づき市町村の実施義務があるが、保育所設置については民間でも可能（県の認可必要）。

ii 上記のサービスについて、この施設を用いて行われなければならない 専門性・特殊性などの根拠等について、具体的に検証(民間等の参入についての問題点 を検証した結果等を含む)しているか記述してください。

①市内の保育、教育を指導牽引していく立場②乳児保育、障害児保育への適切な対応が可能③ベテラン保育士から若い保育士への高い保育技術の伝授が可能④ある程度余裕を持った人員配置によりきめ細やかな保育実施が可能⑤島嶼部など民間進出の期待できない地域を抱える⑥長年にわたる保育所運営の実績により「公立神話」（公立の方が安全である、公立は潰れない等）的な意識が保護者にはある。

【評価シート】

1. 代替性

項目②	この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない法令上の規制や専門性・特殊性がありますか？					
(相対的評価)		評価基準				
		1	2	3	4	5
設問 1	この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない専門性又は特殊性がありますか。	具体的な業務等が提示され、根拠も示されている	具体的な業務等が提示されているが根拠が示されていない	業務等の内容が具体的に提示できていない	☒ 業務等の内容が全く提示できていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
(絶対的評価)		評価基準				
設問 2	この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない、法令上の規制等がありますか。	☒ ある	☐ ない			
(相対的評価)		評価基準				
		1	2	3	4	5
設問 3	施設が提供するサービスについて、この施設を用いて行われなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	☒ 問題点が具体的に提示され、適切に検証されている	問題点が具体的に提示されているが、検証が不十分である	問題点は提示されているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

③ この施設に広域性(拠点性)がありますか？

【拠点性があるとは、範囲区分(ゾーン)において、施設機能・規模両方を兼ね備える核の施設のこと】

○この施設に広域性(拠点性)がありますか？

ある

ない

i この施設はどの範囲区分(ゾーン)を対象にしていますか？

市全体

陸地部と各島(3島)

中学校区

その他

ii 「その他」の場合は、この施設の範囲区分(ゾーン)について 具体的に 記入してください。

菊間小学校区に、住居または保護者の勤務地・通勤経路等がある世帯を対象。

iii 範囲区分(ゾーン)を対象とした判断基準は何ですか？

交通機関

利用者の年齢

利用実態のデータ

その他

(

)

iv この範囲区分(ゾーン)を対象とした、判断基準の根拠について記述してください。

(社会環境等の変化により、公共施設が担う役割(意義)も変化していくと考えますが、その中でこの施設の性質 も踏まえた上で根拠を記述してください。)

利用世帯の勤務状況や、世帯状況等を考慮した利便性。

【評価シート】

1. 代替性

項目③ この施設に広域性(拠点性)がありますか？

(相対的評価)

設問 1

この施設の設置目的や役割において、範囲区分(ゾーン)の基準が適切ですか。

拠点性の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じて具体的な事例が提示できている

拠点性の検証にあたって、施設の規模、機能、利用状況や利用者に応じた実態把握ができている

拠点性の検証にあたって、ゾーニングはできている

拠点性の検証にあたって、ゾーニングできていない「代替性あり」

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問 2

この施設に広域性(拠点性)がありますか。

ある

ない

④ 施設の設置根拠、目的、機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

【設置目的が違っていても、機能が重複する施設が近隣にあるか】
(例えば、「会議のため」に使用できる部屋がある等の施設)
【近隣の公共施設の設置根拠、設置目的を変更すれば近隣施設で代用できるような施設があるか】

○近隣の市有施設と競合していますか？

競合していない

競合している

(「競合していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 競合していないと考える理由を記述してください。 (設置根拠、設置目的、施設機能を踏まえてください。)

児童福祉法第45条の規定で定められている最低基準を満たす保育所施設(保育士という有資格人材を擁し、保育機能設備を有した施設)がゾーン内に存在しない。

(「競合している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i リストを作成してください。

※「実績シート」(【施設の概要(競合施設リスト含む)】)に記入してください。

項目④ 施設の設置根拠、目的、機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の市有施設と競合していませんか？

(絶対的評価)		評価基準			
設問 1	近隣の市有施設と、設置根拠が競合していませんか。		いない		いる
設問 2	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。		いない		いる
設問 3	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。		いない		いる

【点検シート】(担当課実施結果)

1. 代替性

⑤ 施設の設置目的、機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

【設置目的、機能が市以外の所有する施設と競合していないか】

○近隣の民間等(市有施設以外)の施設と競合していますか？

✖ 競合していない

競合している

(「競合していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 競合していないと考える理由を記述してください。(設置目的、施設機能を必ず踏まえてください。)

保育士という有資格人材を擁し、保育機能設備を有した施設がゾーン内に存在しない。

(「競合している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i リストを作成してください。

※「実績シート」(【施設の概要(競合施設リスト含む)】)に記入してください。

⑥ この施設が無くなると市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

【施設が無くなると、地域住民の生活にどのような影響を及ぼすか】

○この施設が無くなると市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

✖ 及ぼす

及ぼさない

i この施設が無くなると、市民生活にどのような影響を与えることになるか記述してください。
(与える影響範囲、影響する内容及び影響すると考える対象者について、具体的な数値を示した上で明記してください。)

菊間小学校区に、住居または保護者の勤務地・通勤経路等がある世帯の児童約70名が保育困難になる。他保育所への入所変更も入所状況次第では難しく、入所変更できた場合でも、保護者の送迎や児童の保育環境の変化等支障をきたし、多大なサービス低下に繋がる。

【評価シート】

1. 代替性

項目⑤ 施設の設置目的、機能が近隣(③で考えるゾーニング内)の民間等の施設と競合していませんか？

(絶対的評価)

評価基準

設問1	近隣の民間等の施設と、設置目的が競合していませんか。	✖	いない		いる
設問2	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	✖	いない		いる

項目⑥ この施設が無くなると市民生活に重大な影響を及ぼしますか？

(相対的評価)

評価基準

		1	2	3	4	5
設問1	この施設が無くなると、市民生活においてどの程度影響を及ぼしますか。	重大な影響を及ぼす	✖ 一定程度の影響を及ぼす	若干の影響を及ぼす	及ぼさない「代替性あり」	施設の性質上議論できない
設問2	この施設が無くなると、与える影響について、その内容、対象者、根拠等が具体的に示されていますか。	具体的かつ確に示されている	✖ 一定程度の具体性は示されている	影響の内容は示されている	影響の内容が示されていない「代替性あり」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

評価基準

設問3	この施設が無くなると市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	✖	及ぼす		及ぼさない
-----	------------------------------	---	-----	--	-------

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

①施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

【実施計画(施設の設置目的に基づく目標)を数値化できているか、それに対する結果を数値化しているか】

【これまでの取組は、現時点ではどこまで達成されているか、今後、更にどのような効果が期待されるか】

○施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定していますか？また、そのことに対する成果が得られていますか？

✖得られている

得られていない

○短期(年間)目標及び長期(複数年)目標を数値化していますか？

✖数値化している

数値化していない

○短期(年間)目標結果を踏まえて、短期・長期目標を変更していますか？

変更している

✖変更していない

(「変更していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i数値目標に対する成果について、随時検証していますか？

(達成度(成果)の検証方法について、具体的に記入してください。検証時期及び頻度についても必ず踏まえた上で記入してください。)

市全体かつ地域の出生数や保育需要を見込んだ上で、施設の統廃合や定員変更などを協議している。(現状では、5年ごとに今治市次世代育成支援地域行動計画を策定し、保育サービスや目標量について検討見直しを行っている。)

②今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

【今後も引き続き管理運営していく有効性があるか】

○施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

✖終えていない

終えている

(「終えていない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i役目を終えていない理由(引き続き管理運営していく理由)を記述してください。

(利用者動向等を踏まえて具体的に記述してください。)

出生数は減少しているが、核家族・共働き世帯増加により保育需要は増加傾向にあり、また勤務体系の多岐化で更なる保育サービス内容の充実も求められており、今後も引き続き保育所施設として管理運営していく必要がある。

【評価シート】

2. 有効性

項目①施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか？

(相対的評価)

設問1

数値目標を定期的かつ柔軟に変更しながら、その達成度について検証していますか。

✖

数値目標の達成について検証し、数値目標を変更している

数値目標を変更していないが、達成度について検証できている

数値目標を変更しておらず、達成度についても検証できていない

数値目標を変更する必要性について検証もしていない、又は目標を数値化していない「有効性なし」

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問2

施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。

✖

得られている

得られていない

項目②今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか？

(相対的評価)

設問1

施設の役目を終えていない理由について、具体的な内容が示されていますか。

✖

具体的に示され、かつ内容を検証できている

理由を具体的に提示できている

理由が抽象的ではあるが提示できている

理由が示されていない「有効性なし」

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問2

施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていませんか。

✖

終えていない

終えている

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？

【施設の設置目的に沿った利用がなされているか】

○施設の設置目的に沿った利用がされていますか？

✖

はい

いいえ

(「いいえ」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 利用されていない理由を記述してください。
(社会ニーズ、利用者ニーズの変化等を踏まえ、この施設の利用者動向等の将来予測を踏まえて具体的に記述してください。)

【評価シート】

2. 有効性

項目③ 施設の設置目的に沿った利用がされていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		1	2	3	4	5
設問 1	施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用がされていますか。	✖ 設置目的に沿った利用ができています	設置目的に沿った利用ではないものの施設が有効に利用されている	設置目的に沿った利用がされず、設置目的が曖昧になっている	設置目的に沿った利用になっていないため、設置目的を変更する必要がある「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	現在の状況から判断して、今後も、施設を整備する際の計画内容(設置目的)に沿った利用が見込めますか。	✖ 設置目的に沿った利用が見込める	設置目的に沿った利用ではないものの、現在と同程度の利用が見込める	設置目的に沿った利用が現在よりは少なくなるが、利用が見込める	利用が見込めない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 3	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	✖ はい	いいえ

④ 満足度など利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

【利用者の満足度調査を実施しているか】

【改善するために、利用者ニーズの把握に努めているか】

○満足度など利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

実施している

✖ 実施していない

(「実施していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 今後、満足度調査を実施しますか？

実施する

✖ 実施しない

(「実施する」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 「いつ、どのように」実施するか具体的に記入してください。(開始年月は必ず明記してください。)

(「実施しない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 現在実施している、満足度調査に代わる取組内容等を具体的に記入してください。「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。

毎日送迎時に、児童の体調や家での生活状況、また保育所環境に関する感想等、保育士が保護者に意見聴取している。その内容を施設の管理運営に柔軟に反映させている。

項目④ 満足度など利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準				
		1	2	3	4	5
設問 1	満足度調査を実施していますか。	既に実施済である	今年度実施予定である	次年度実施予定である	✖ 実施予定はない「有効性なし」	施設の性質上議論できない
設問 2	利用者の意見を聴取する(利用者ニーズの把握)取組を実施していますか。	満足度調査を実施している	✖ 満足度調査に代わる有効な取組が実施されている	利用者の意見を聴取する制度がある	取り組む意思がない「有効性なし」	施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

		評価基準	
設問 3	満足度など利用者の意見を聴取すること(利用者ニーズの把握)に努めていますか。	いる	✖ いない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑤施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

【施設の設置目的が現在の市民のニーズに適合しているか、又は、当初には適合していたニーズが現在は低下していないか】

○社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

✖適合している

適合していない

(「適合している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i常に「ニーズに適合するための取組」を次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果についての検証方法も記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査

・利用者動向

・現状の管理体制、管理方法の見直し頻度

・設置規則、運用規則の見直し頻度

1年ごと・5年ごと・見直していない

など

1年ごと・5年ごと・見直していない

など

毎日送迎時に、保護者と児童の状況や保育環境等について意見交換する中で、利用者の動向把握に努めている。また、核家族・共働き世帯の増加や勤務体系の多岐化等による社会情勢の変化に伴い、随時新たな保育サービスについて調査研究し、必要に応じ実施している。保護者からの苦情については、苦情窓口を設置し苦情解決第三者委員を委嘱するなどして、早期解決に努めている。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、保育サービスや苦情対策において概ね好評を得ている。

⑥施設の管理運営が硬直化していませんか？又は、利用目的に照らして、効率的及び柔軟に行われていますか？

【法律による設置義務があるが、現状を踏まえ、規制の緩和等で用途を柔軟に対応できるようにすることにより、市民が利用しやすい施設にできるか】

○施設の管理運営が硬直化していませんか？又は、利用目的に照らして、効率的及び柔軟に行われていますか？

✖硬直化していない

硬直化している

(「硬直化していない」と回答した場合は必ず記入してください。)

i常に「硬直化しないために行っている取組」を次の内容を踏まえ具体的に記入してください。また、その効果についての検証方法も記入してください。(「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。)

・満足度調査

・利用者動向

・現状の管理体制、管理方法の見直し頻度

・設置規則、運用規則の見直し頻度

1年ごと・5年ごと・見直していない

など

1年ごと・5年ごと・見直していない

など

毎日送迎時に、保護者と児童の状況や保育環境等について意見交換する中で、利用者の動向把握に努め、必要に応じニーズに沿ったサービスを柔軟に実施している。保護者からの苦情についても、苦情窓口を設置し苦情解決第三者委員を委嘱するなどして、早期解決に努めている。児童福祉施設という性格上、毎年県の指導監査を受け、施設管理運営上の指摘事項については、早期の改善に努めている。また、社会情勢の変化に伴い保育サービス内容を充実させているが、必要な場合は規則や要綱を随時改正・制定し対応している。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、保育サービスや苦情対策において概ね好評を得ている。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑤施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか？

(相対的評価)

1

2

3

4

5

設問1

常にニーズに適合するための取組をしていますか。

取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている

✖

取組により、利用者動向から一定の成果がみられる

取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない

取組が十分でない「有効性なし」

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

1

2

設問2

施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。

✖

している

していない

項目⑥施設の管理運営が硬直化していませんか？又は、利用目的に照らして、効率的及び柔軟に行われていますか？

(相対的評価)

1

2

3

4

5

設問1

常に硬直化しないための取組をしていますか。

取組が効果的であり、利用者動向からもその成果が顕著に現れている

✖

取組により、利用者動向から一定の成果がみられる

取り組んでいるものの、利用者動向に成果が表れていない

取組が十分でない「有効性なし」

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

1

2

設問2

施設の管理運営が硬直化していませんか？又は、利用目的に照らして、効率的及び柔軟に行われていますか。

✖

硬直化していない

硬直化している

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

【市が施設を設置する必要性は認められるが、民間事業者のノウハウの活用により、効果的な管理運営が可能であるか】

○施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

✖

適切である

適切でない

(「適切である」と回答した場合は必ず記入してください。)

i適切であると判断した根拠について、次の内容を踏まえ、どのように民営化について検討したか、その検証方法を具体的に記入してください。
(ただし、現在直営施設である場合、民営化について採算性が無いことだけをもって直営が適切である理由とはしないでください。)

・満足度調査

・利用者動向

現状の管理体制、管理方法の見直し頻度(1年ごと・5年ごと・見直していない など)

社会保障と税の一体改革による新子育て施策関連法(子ども・子育て新システム)が2015年から施行されれば、幼稚園と保育所を一体化した総合こども園が創設されることとなり、大幅な制度改革が予想される。そうなれば、幼保一体化に向けた市の計画を策定していく中で、社会福祉法人・学校法人等と公立保育所とで様々な調整事項が想定され、市全体かつ地域の出生数や保育需要を見込んだ上で施設数を設定し、公立保育所の撤退や定員変更などを協議していくことになる。(現状では、5年ごとに今治市次世代育成支援地域行動計画を策定し、保育サービスや目標量について検討見直しを行っている。)

【評価シート】

2. 有効性

項目⑦施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか？

(相対的評価)

設問1

管理運営主体について、問題点を具体的に列挙し、適切に検証されていますか。

✖

問題点が具体的に列挙され、適切に検証されている

問題点が具体的に列挙されているが、検証が不十分である

問題点は提示できているが、検証ができていない

問題点が提示できてなく、検証もできていない「有効性なし」

施設の性質上議論できない

(絶対的評価)

設問2

施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。

✖

適切である

適切でない

⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

○施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

✖

偏っていない

偏っている

(「偏っている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i団体(個人)名及びその活動内容を記入してください。

団体(個人)名

活動内容

ii一番利用率の高い団体(個人)は、どれ位の割合を占めていますか。

%

項目⑧施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか？

(絶対的評価)

設問1

施設の利用が特定の個人、団体に極端(1～2団体が利用の5割以上)に偏っていませんか。

✖

いない

いる

※「偏っていない」場合は、「評価基準5」(対象外)を選択してください。

(相対的評価)

設問2

特定の利用者に対し、適切な負担を求めていますか。

負担を求める額が適切に算定されている

算定されている

算定されているが求める負担が十分でない

負担を求めている「有効性なし」

✖

施設の性質上議論できない

設問3

施設を利用している特定団体が、地域に特別な貢献をしていますか。

活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興への貢献が顕著である

活動内容が公の施設を利用するに相応しく、かつ、地域振興へ貢献している

活動内容が公の施設を利用するに相応しいものの、地域振興への貢献度は今後の取組次第である

活動内容が公の施設を利用するに相応しくない「有効性なし」

✖

施設の性質上議論できない

【点検シート】(担当課実施結果)

2. 有効性

⑨ 施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

【利用者が利用する際の利便性や使いやすさを把握し、それに適応できている施設であるか】

【利用者の苦情に対する改善はしているか、また、苦情等について、施設現場・支所・本庁間等と情報共有できているか】

○利用者の求める利便性や使いやすさに適応できていますか？

✖ 適応できている

適応できていない

(「適応できている」と回答した場合は必ず記入してください。)

(「適応できていない」と回答した場合、一部でも取り組んでいるものは必ず記入してください。)

i 利用者の求める利便性や使いやすさに適応するために取り組んでいる内容を具体的に記入してください。

「何を、いつ、どのように、その効果」について必ず明記してください。

・満足度調査など実施している内容など

毎日送迎時に、児童の体調や家での生活状況、また保育所環境に関する感想等、保育士が保護者に意見聴取している。その結果、保護者の反応や県が実施する指導監査等においても、保育サービスの満足度において概ね好評を得ている。

・トラブル防止や苦情に対する改善策など

保護者からの苦情等については、苦情窓口を設置し苦情解決第三者委員を委嘱するなどして、早期解決に努めている。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、苦情対策において概ね好評を得ている。

・ホームページでの公表している内容など

施設案内・保育内容(サービス)・入所関係情報・保育料等についてホームページや広報において公表しているが、その内容については、保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、概ね好評を得ている。

・その他

利用者にとどまらず、保育相談窓口等として地域子育て支援の拠点施設としての役割も果たしており、地域の方々や県が実施する指導監査等においても、概ね好評を得ている。

【評価シート】

2. 有効性

項目⑨

施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか？

(相対的評価)		評価基準				
		1	2	3	4	5
設問 1	利用者や利用団体等の意見を聞く機会を持っていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	取り組む必要がない
設問 2	トラブル防止策や苦情に対する改善策が取られていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	取り組む必要がない
設問 3	現場、支所、本庁間で情報の共有ができていますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	取り組む必要がない
設問 4	利用者や利用団体等の意見を公表していますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「有効性なし」	取り組む必要がない

(絶対的評価)		評価基準	
設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	✖ できている	できていない

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

効率的な管理運営ができていますか？

① 利用実績や資源投入量等について、評価指標や目標値を設定して客観的データを 経年推移 で確認していますか？

【業務委託内容、委託範囲について見直しを検討する余地があるか】

【人員配置について、見直しを検討する余地があるか】

(複数の施設間で対応することなどにより、見直しを検討する余地があるか)

【利用状況の繁閑に応じた、シーズン毎の利用時間になるよう見直しを検討する余地があるか】

【光熱水費等、固定費を削減できるよう見直しをする余地があるか】

○客観的データを 経年推移 で確認していますか？

✖ 確認している

確認していない

(「確認している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 利用実績、資源投入量等のデータ及び目標の達成率等を踏まえた、管理運営等改善計画(方針等も含む)がありますか？

ある

✖ ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

ii どのような内容の計画(方針等)ですか？ 該当するものをすべて チェック してください。

評価指標の設定

人員配置の見直し

管理運営コストの見直し

開館日・時間の見直し

業務委託内容・範囲の見直し

その他 ()

【評価シート】

3. 効率性

項目①

効率的な管理運営ができていますか？
利用実績や資源投入量等について、評価指標や目標値を設定して客観的データを経年推移で確認していますか？

(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2
設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖ 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖ 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 4	人員配置について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	✖ 取り組んでいない「効率性なし」	対象外	0
設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	取組により、効果が上がっている	✖ 取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいるが、思った効果が得られていない	取り組んでいない「効率性なし」	対象外	2

(絶対的評価)

(絶対的評価)		評価基準	
		している	✖ していない
設問 6	客観的データを経年推移で確認していますか。		

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

② 施設等の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)を実施していますか？

【ランニングコストを考慮した施設の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)をしているか】

【耐用年数、老朽化の状況等を踏まえた長期的な視野に立った修繕の計画があるか】

(例えば、バリアフリー化の義務付け等への対応等)

○施設等の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)を実施していますか？

実施している ☐ 実施していない ☒

(「実施している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的にどのような改善をしましたか？

(何を、いつ、その目的を明記した上で、具体例も挙げて記入してください。)

○長期的な改修計画がありますか？

(策定中の場合、策定年度が確定しているのであれば「ある」とし、具体的な策定年度を記入してください。)

ある 年度策定予定 ☒ ない ☐

○長期的な管理運営計画がありますか？

(策定中の場合、策定年度が確定しているのであれば「ある」とし、具体的な策定年度を記入してください。)

ある 年度策定予定 ☒ ない ☐

【評価シート】

3. 効率性

項目② 施設等の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)を実施していますか？

(絶対的評価)

		評価基準		
設問 1	長期的な改修計画がありますか。	☐	ある ☐	ない ☒
設問 2	長期的な管理運営計画がありますか。	☐	ある ☐	ない ☒

(相対的評価)

		評価基準					評価点	
		3	2	1	0	－		
設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)をしていますか。	☐	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない ☒	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外 ☐	0
設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)を実施していますか。	☐	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない ☒	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外 ☐	0
設問 5	施設の長寿命化のための改修を実施していますか。	☐	取組により、効果が上がっている	取組により、一定の水準を満たしている ☒	取り組んでいる(策定中含む)が、思った効果が得られていない	計画策定も含めて何も取り組んでいない「効率性なし」	対象外 ☐	－

(絶対的評価)

		評価基準		
設問 6	施設等の改善(管理運営手法の見直し、施設の改修等)を実施していますか。	☐	している ☐	していない ☒

③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

○特殊な経費が掛かっていませんか？

☒ 掛かっていない ☐ 掛かっている

(「掛かっている」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 具体的な特殊経費名を記入してください。

ii 特殊経費の算定根拠を具体的に記述してください。

(特殊経費の必要性、市場価格との整合性及びその検証方法を明記した上で記入してください。)

項目③ 施設に係る借地料、地元協力金などの特殊な経費が掛かっていませんか？

(絶対的評価)

		評価基準		
設問 1	特殊な経費が掛かっていませんか。	☒	いない ☐	いる ☐

(相対的評価)

		評価基準					評価点	
		3	2	1	0	－		
設問 2	特殊経費が必要ですか。	☒	掛かっていない	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、適切な負担である	効果があるため、特殊な経費が掛かっているが、市場価格と比較して割高な負担である	特殊経費の負担について見直す必要がある「効率性なし」	－ ☐	3

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

④

サービス向上のためのコストと利用率向上のバランスが取れていることを前提とし、施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためにサービスの向上に努めていますか？

【現状のサービス等の質を維持したままで、更に市民の利用を促すため、市民が利用したくなる形態を把握し、そのニーズに応えられる事業展開を検討しているか】

【利用率向上のため、施設を身近に感じ、利用したくなるような情報の提供、PRを検討しているか】

○施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためにサービスの向上に努めていますか？

✖

努めている

努めていない

(「努めている」と回答した場合は必ず記入してください。)

(「努めていない」と回答した場合、下記のうち一部でも取組がある場合は必ず記入してください。)

i

利用者のニーズに応えるため、取り組んだ内容及び実績を具体的に記入してください。

(満足度調査等の結果、利用状況等の実績データからの検証 その他 効果 を明記した上で記入してください。)

・「接客方法の改善」について取り組んだ内容及び実績

保育士・調理員に、関係団体の各種研修会に参加させ、持ち帰った成果を現場保育士・調理員に報告指導させる等して、接客方法改善に努めている。(障害児保育研修・乳児保育研修・給食担当者研修等)その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、接客方法において概ね好評を得ている。

・「サービスの提供内容の改善」について取り組んだ内容及び実績

毎日送迎時に、保護者と児童の状況や保育環境等について意見交換する中で、利用者のニーズ把握に努めている。また、核家族・共働き世帯の増加や勤務体系の多岐化等による社会情勢の変化に伴い、随時新たな保育サービスについて調査研究し、需要に応じ実施している。(延長保育事業・一時預かり事業・土曜午後保育事業等)その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、保育サービスにおいて概ね好評を得ている。

・「料金体系の改善」について取り組んだ内容及び実績

国の保育料徴収基準を参考に、サービスに見合った市保育料を設定している。また先進地を調査研究等し、少子化対策として多子世帯負担軽減施策を実施している。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、料金体系において理解を得ている。

・「リピーターの増加策」について取り組んだ内容及び実績

入所希望者が定員を上回る場合、兄弟姉妹が在所している保育所に入所希望する世帯は、保護者の利便性を考慮し、優先的に入所できるよう選考基準判定表を策定している。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても概ね好評を得ており、リピーターの増加につながっている。

・「安全確保の改善」について取り組んだ内容及び実績

児童福祉施設という性格上、毎年県の指導監査を受け、施設安全確保の指摘事項については、早期の改善に努めている。また遊具の点検についても定期的に業者による安全点検を実施し、その都度改修に努めている。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、安全確保対策において概ね好評を得ている。

・「開館時間等の改善」について取り組んだ内容及び実績

地域性や保護者の就労形態によって、ニーズに沿った開館時間に設定している。また閉館時間についても、土曜午後保育や延長保育等の需要に合わせた設定にしている。その結果、送迎時の保護者との意見交換や県が実施する指導監査等においても、閉館時間等において概ね好評を得ている。

【評価シート】

3. 効率性

項目④

サービス向上のためのコストと利用率向上のバランスが取れていることを前提とし、施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためにサービスの向上に努めていますか？

(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	適切な接客ができていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	取組により、満足度が高い	✖ 取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	2
設問 7	開館日や開館時間の変更が柔軟に対応できていますか。	✖ 取組により、満足度が高い	取組により、満足度は一定の水準である	取組んでいるが、満足度が思うように上がっていない	取組が不十分である、又は、満足度等効果の評価ができない「効率性なし」	対象外	－

(絶対的評価)		評価基準	
設問 8	施設の設置目的に沿った、利用率を上げるためにサービスの向上に努めていますか。	✖ いる	いない

【点検シート】(担当課実施結果)

3. 効率性

⑤ 市民参加、市民参画、市民協働の方法で効率的な管理運営ができますか？	
○市民等による自主管理の可能性は高いですか？	
高い ☐ 低い ☒	
(「低い」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i この施設における個別 の理由を記述してください。	
児童福祉法第45条の規定で最低基準が定められた保育所施設のため。	
○管理運営業務のうち、住民の協力により実施している業務はありますか？ (雇用や、意見交換の機会の提供も含めて)	
はい ☐ いいえ ☒	
(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i この施設において 実施している管理運営業務について具体的に記述してください。 (実施内容、規模、参加人数、実施時期 を明記してください。)	
○利用者へ提供するサービスのうち、住民の協力により提供しているサービスはありますか？	
はい ☐ いいえ ☒	
(「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)	
i この施設において 提供しているサービスについて具体的に記述してください。 (実施内容、規模、参加人数、実施時期 を明記してください。)	

【評価シート】

3. 効率性

項目⑤		市民参加、市民参画、市民協働の方法で効率的な管理運営ができますか？					
(相対的評価)		評価基準					評価点
		3	2	1	0	－	
設問 1	管理運営に関する市民参加について、可能性が検証されていますか。	管理運営について、全部又は一部であるが関わっている	管理運営に関する市民参加について、具体的な問題点の洗出しができています	管理運営に関する市民参加について、具体的な問題点の洗出し作業に着手できていない	☒ 管理運営に関する市民参加について、全く検証していない 「効率性なし」	対象外	－

【点検シート】(担当課実施結果)

4. P R 性

① 今治市のイメージアップに繋がる施設ですか？

【パブリシティで取り上げられたことがあるか】

【特定の個人、団体へのサービスの提供であったとしても、それを通じて第三者にも受益が及ぶ施設であるか】

【データ(数字)以外の部分でプラスになっていることはないか】

【その他イメージアップとして特筆すべきことがあるか】

○パブリシティで取り上げられたことがありますか？

ある

ない

(「ある」と回答した場合は必ず記入してください。)

i 回数も含めて、具体例を記入してください。

(具体的な新聞名、雑誌名等及びその情報紙等が対象としている範囲(全国・四国内・県内・市内等)を記入してください。)

年2

回

広報・ホームページ(市内)

ii その他、施設がもたらすプラスの部分があれば記入してください。

マイ保育園事業等による子育て支援施策や食育事業等により、地域の子育て拠点施設としてイメージアップに繋がっている。

② 市民に対し、市の姿勢(行政施策)をPRできる施設ですか？

【今治市らしい取組、市長manifestoによる実践的な取組をしている施設であるか】

○manifestoに該当する実践的な取組をしていますか？

している

していない

(「している」と回答した場合は必ず記入してください。)

i manifesto番号を記入してください。

ii その他、この施設がもたらすプラスの部分 があれば記入してください。

【評価シート】

4. P R 性

項目① 今治市のイメージアップに繋がる施設ですか？

項目② 市民に対し、市の姿勢(行政施策)をPRできる施設ですか？

(絶対的評価)

		評価基準			
設問 1	パブリシティで取り上げられたことがありますか。	ある			ない
設問 2	manifestoに該当する実践的な取組をしていますか。	している	していない		

(相対的評価)

		評価基準					評価点
		3	2	1	0	0	
設問 3	今治市の特徴的な施設としてPRできていますか。	取組により、全国的に今治市の情報発信に貢献できている	取組により、県内への今治市の情報発信に貢献できている	取組により、ある程度の今治市の情報発信に貢献できている	貢献できていない「PR性なし」	施設の性質上議論できない	2
設問 4	地域性を生かした特徴的な施設として、PRできていますか。	取組により、全国的に今治市の情報発信に貢献できている	取組により、県内への今治市の情報発信に貢献できている	取組により、ある程度の今治市の情報発信に貢献できている	貢献できていない「PR性なし」	施設の性質上議論できない	2
設問 5	施設には、今治市のイメージアップに繋がる特徴や話題性が発信できていますか。	取組により、全国的に今治市の情報発信に貢献できている	取組により、県内への今治市の情報発信に貢献できている	取組により、ある程度の今治市の情報発信に貢献できている	貢献できていない「PR性なし」	施設の性質上議論できない	2

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

代替性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答		(評価フロー図対応)	
				YES	NO		
Q 1	項目①	設問 1	法令上設置が義務付けられていますか。 (必置施設ですか)	はい	いいえ		
					✗		
Q 2	項目⑥	設問 3	この施設が無くなると市民生活に重大な影響を及ぼしますか。	及ぼす	及ぼさない		
				✗			
Q 3	項目②	設問 2	この施設が提供するサービスについて、市が管理運営を行わなければならない、法令上の規制等がありますか。	ある	ない		
				✗			
Q 4	項目③	設問 2	この施設に広域性（拠点性）がありますか。	ある	ない		
				✗			
Q 5	項目①	設問 2	法令上の設置の義務付けの有無に関わらず、今後も現状のまま管理運営するにあたり必要性について説明できていますか。	現状を理解して具体的に説明できている	一定の評価ができる説明ができている	抽象的ではあるが説明できている	説明できていない「代替性あり」
				✗			
Q 6	項目②	設問 3	施設が提供するサービスについて、この施設を用いて行わなければならない根拠等を具体的に提示し、検証できていますか。	問題点が具体的に提示され、適切に検証されている	問題点が具体的に提示されているが、検証が不十分である	問題点は提示されているが、検証ができていない	問題点が提示できてなく、検証もできていない「代替性あり」
				✗			
Q 7	項目④	設問 3	近隣の市有施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
				✗			
	項目⑤	設問 2	近隣の民間等の施設と、施設機能が競合していませんか。	いない	いる		
				✗			
Q 8	項目④	設問 2	近隣の市有施設と、設置目的が競合していませんか。	いない	いる		
				✗			
	項目⑤	設問 1	近隣の民間等の施設と、施設目的が競合していませんか。	いない	いる		
				✗			

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

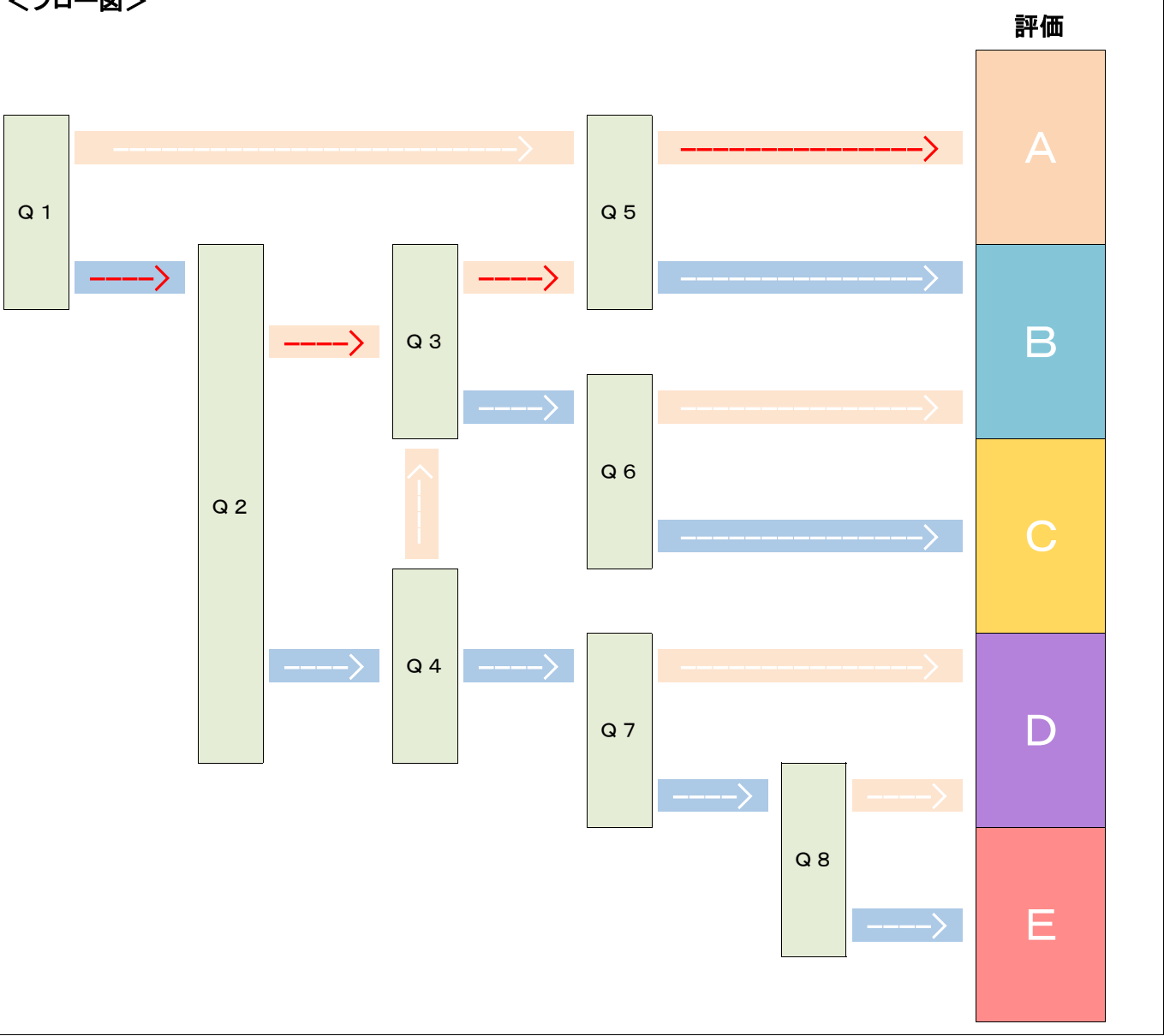
フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
Q2	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】 【施設の概要（競合施設リスト含む）〔競合施設リスト〕】 【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問3〕
Q3	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q4	【設置の経緯・目的】 【施設の概要（競合施設リスト含む）〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
Q5	【法定施設・公の施設】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q6	【非常時等の利用】 【設置の経緯・目的】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
Q7	【設置の経緯・目的】 【施設の概要（競合施設リスト含む）〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q8	【施設の概要（競合施設リスト含む）〔競合施設リスト〕】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
		⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問1〕

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

代替性

＜フロー図＞



代替性（総合評価）

A

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

有効性

フロー図 Q	観点別評価 対象項目			回 答 (評価フロー図対応)	
				YES	NO
Q 1	項目③	項目③	施設の設置目的に沿った利用がされていますか。	はい ✗	いいえ
Q 2	項目⑤	設問 2	施設の設置目的が、社会状況、市民のニーズ、時代の変化に適合していますか。	している ✗	していない
Q 3	項目⑧	設問 1	施設の利用が特定の個人、団体に極端（1～2団体が利用の5割以上）に偏っていませんか。	いない ✗	いる
Q 4	項目⑥	設問 2	施設の管理運営が硬直化していませんか？又は、利用目的に照らして、効率的及び柔軟に行われていますか。	硬直化していない ✗	硬直化している
Q5-1 Q5-2	項目⑨	設問 5	施設自体が利用者の利便性が高く、使いやすい施設ですか。	できている ✗	できていない
Q 6	項目②	設問 2	施設の今の設置目的を達成し、その役目を終えていますか。	終えていない ✗	終えている
Q 7	項目⑦	設問 2	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切ですか。	適切である ✗	適切でない
Q 8	項目①	設問 2	施設の設置目的に基づく達成すべき目標を設定し、かつ、そのことに対する成果が得られていますか。	得られている ✗	得られていない
Q 9	「実績シート」		施設が利用されていますか？	されている ✗	されていない

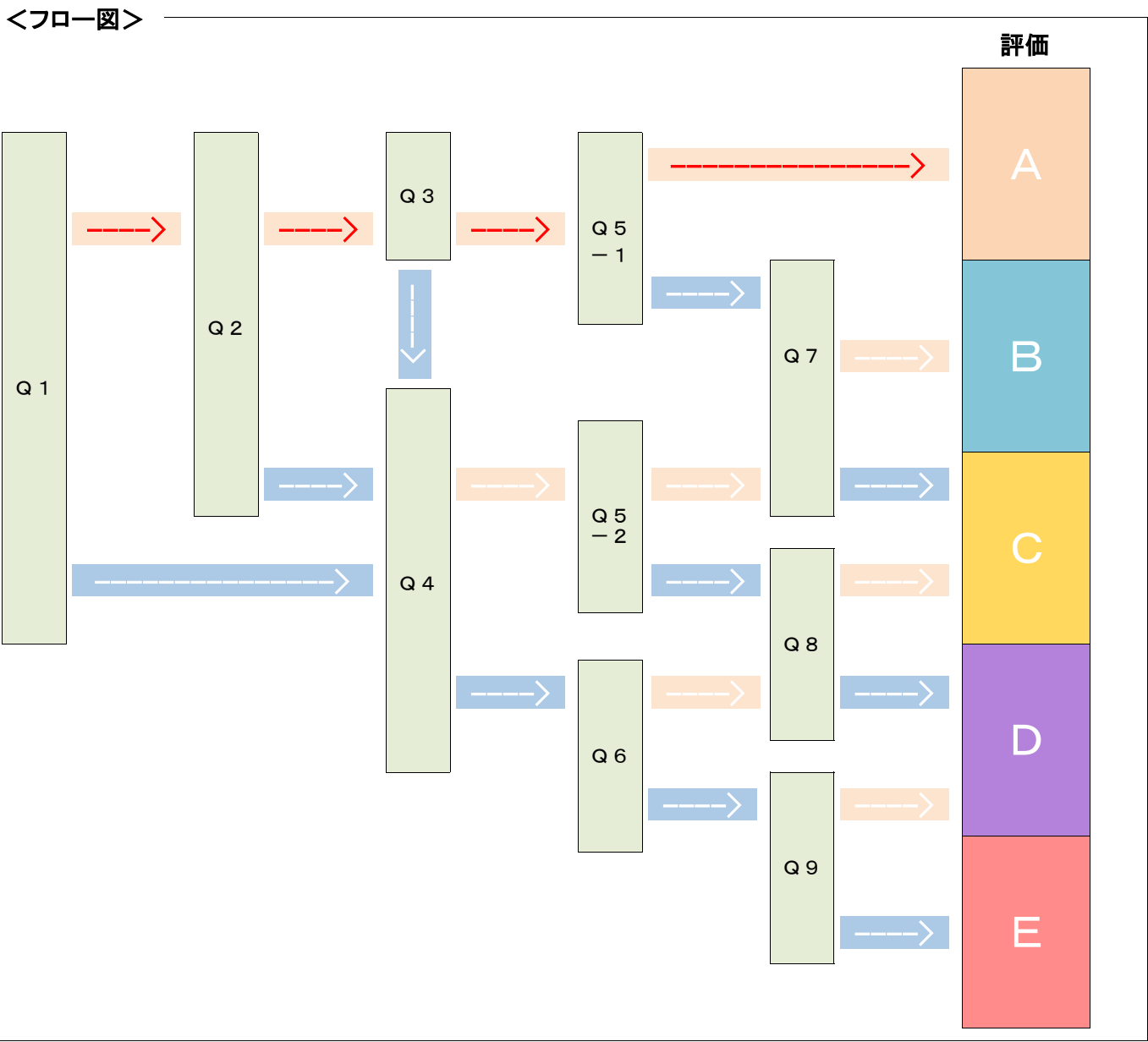
◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

フロー図 Q	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
Q1	【設置の経緯・目的】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問3〕
Q2	【施設改修】 【施設の利用状況】〔うち目的内利用分〕、〔うち目的外利用分〕 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑤】	⇒	【項目⑤】〔設問2〕
Q3	【使用料金体系】 【施設の利用状況】	⇒	【項目⑧】	⇒	【項目⑧】〔設問1〕
Q4	【管理運営方法】 【使用料金体系】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑥】	⇒	【項目⑥】〔設問2〕
Q5	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑨】	⇒	【項目⑨】〔設問5〕
Q6	【施設の利用状況】〔利用回数（件数）〕、〔延べ利用人数〕、〔実利用人数〕 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問2〕
Q7	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目⑦】	⇒	【項目⑦】〔設問2〕
Q8	【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
Q9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	—	⇒	—

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

有効性



有効性（総合評価）	A
-----------	---

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効 率 性

質問	観点別評価 対象項目			評価点	得点率	評価
1	項目①	設問 2	施設の管理運営コストについて見直していますか。	0	45.2 %	D
2	項目①	設問 4	人員配置について見直していますか。	0		
3	項目①	設問 3	業務委託内容、委託範囲について見直していますか。	0		
4	項目④	設問 4	適正価格の利用料金体系を模索していますか。	2		
5	項目②	設問 4	利用者の利便性を考えた施設の改善（管理運営手法の見直し、施設の改修等）を実施していますか。	0		
6	項目②	設問 3	ランニングコストの節減を考慮し、施設の改善（管理運営手法の見直し、施設の改修等）をしていますか。	0		
7	項目③	設問 2	特殊経費が必要ですか。	3		
8	項目①	設問 1	施設の利用実績のデータを収集し、活用していますか。	2		
9	項目④	設問 2	満足度調査など利用者の意見を反映したサービスに努めていますか。	2		
10	項目④	設問 6	利用者の安全確保に努めていますか。	2		
11	項目①	設問 5	施設の開館日や開館時間について見直していますか。	2		
12	項目④	設問 1	適切な接客ができていますか。	2		
13	項目④	設問 5	リピーターの増加策に取り組んでいますか。	2		
14	項目④	設問 3	新しいサービスを、絶えず模索していますか。	2		
計				19		
対象外質問数				0		

●得点率：評価点計/（3点×（14問-対象外質問数））

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

効 率 性

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
1	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問2〕
2	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問4〕
3	『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問3〕
4	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問4〕
5	【施設改修】 【管理運営方法】	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問4〕
6	『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』	⇒	【項目②】	⇒	【項目②】〔設問3〕
7	【土地基礎データ】	⇒	【項目③】	⇒	【項目③】〔設問2〕
8	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問1〕
9	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問2〕
10	『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』 【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問6〕
11	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】 【施設の利用状況の推移（年度実績）】 【評価指標の設定】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』	⇒	【項目①】	⇒	【項目①】〔設問5〕
12	【施設の利用状況】 【施設利用者の把握】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問1〕
13	【施設の利用状況の推移（年度実績）】 『資源投入量』『配置人員』『歳入』『歳出』『行政コスト』『単位当たりコスト』	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問5〕
14	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目④】	⇒	【項目④】〔設問3〕

効率性	
評価	評価基準（得点率）
A	90% 以上
B	80% 以上90%未満
C	60% 以上80%未満
D	20% 以上60%未満
E	20% 未満

施設のあり方見直しのための「評価」

観点別 評価結果

P R 性

質問	質問内容			評価点	得点率	評価
1	項目①・②	設問 3	今治市の特徴的な施設として P R できていますか。	2	66.7 %	C
2	項目①・②	設問 4	地域性を生かした特徴的な施設として、P R できていますか。	2		
3	項目①・②	設問 5	施設には、今治市のイメージアップに繋がる特徴や話題性が発信できていますか。	2		
計				6		

●得点率：評価点計/(3点×3問)

◆観点別評価方法（「実績」⇒「点検」⇒「評価」）

質問	【実績シート】	点検 確認	【点検シート】	点検 確認	【評価シート】
1	【満足度調査及び情報提供状況】	⇒	【項目①・②】	⇒	【項目①・②】〔設問3～5〕
2					
3					

P R 性		
評価	評価基準（得点率）	
A	90%	以上
B	70%	以上90%未満
C	50%	以上70%未満
D	30%	以上50%未満
E	30%	未満

施設のあり方見直しのための「評価」

総合評価 結果

総合評価

観 点	観点別 評価結果	総合評価 基準点	プラス評価率		総合評価 点数	総合評価 得点率	総合評価
代替性	A	4	×	10	(50%)	40	78.8 % C
有効性	A	4	×	4	(20%)	16	
効率性	D	1	×	5	(25%)	5	
P R 性	C	2	×	1	(5%)	2	
計					63		

総合評価	総合評価内容	総合評価判定基準 (得点率)	
A	そのまま存続	90%	以上
B	管理運営方法の見直しを行った上で存続	80%	以上90%未満
C	管理運営主体の変更をはじめとした抜本的な管理運営方法を見直した上で存続	60%	以上80%未満
D	施設の用途変更を含め市が保有する必要性があるかを検証し、施設の設置目的や財産の用途の変更など、有効活用策を検討すべき施設	20%	以上60%未満
E	公の施設等として公共が保有すべき施設ではなく、統廃合や民間譲渡等廃止を検討すべき施設	20%	未満

総合評価コメント「施設のあり方方針」 公の施設としての見直し案

管理運営主体の変更をはじめとした抜本的な管理運営方法を見直した上で存続